

# Patent



その2  
通商産業部

## 特許室の紹介

従来、沖縄総合事務局においては「特許公報類閲覧所」を設置し、工業所有権情報を一般利用者の閲覧に供してきました。平成十一年一月から、以下のサービスを拡充するとともに、その名称を「特許室」と改めました。

### 1 特許電子図書館(専用端末)

#### 拡充したサービス

##### 原簿とは?

特許電子図書館は、世界に先駆けて、我が国特許庁が明治以来発行してくる約4,000万件の工業所有権情報特許・実用新案・意匠・商標・審決の公報類及び関連情報とその検索サービスによる、分類、自然語等)を提供するものです。なお、検索にあたっては、特許検索指導等調査員が指導しますので、初心者の方でも気軽にご利用いただけます。

特許権その他特許に関する権利の設定、移転、消滅、処分の制限、予告登録及び信託等所定の登録事項を登録して、特許権の存在及び変動等の実体関係を公示するための公簿であって、登記制度における不動産登記簿に相当するものです。

権利侵害事件における事実確認、設定登録後の権利者の変動並びに登録料納付状況調査等に利用できます。



特許庁で発行したCD-ROM公報を閲覧できます。  
意匠や商標については、色彩も重要な要素ですが、現在のところ、特許電子図書館では色彩の確認ができないため、CD-ROM公報を利用いただくなっています。

### 従来からのサービス

#### 1 CD-ROM公報の閲覧

通商産業部産業課  
電話〇九八(八六六)〇〇六七

これまで、特許出願人等が特許庁へ出向き、審査官と直接を行い、発明内容等についての詳細な説明や質疑応答を行い、相互の意志疎通を図っていました。TV会議システムを導入したことにより、当地域の出願人にとっての負担の軽減を図ることもできました。

これまでより迅速かつ的確な審査業務の推進に貢献することが期待できます。

### 3 指導・相談

#### 1 指導・相談

工業所有権に関する指導・相談も行っております。

ライセンス等の用意がある特許関連技術の検索ができます。  
また、事前にIDを取得しておけば、データベースへの登録を行うことができます。

## 3 TV面接審査室の設置

## 2 特許流通データベース

